ＢＳＯの
情報てんこもり

2022年10月26日号
制作・発行：㈱BSO　支援企画部
TEL：(06)6351-5836

～ タイムリーな情報を、いち早く皆様にお知らせします ～

◆ベクトル合せ

企業内で社員一人一人を捉えて活かさなければならない時代になって来た。

人の能力を最適に活かす必要が強くなっている。また、如何に協働力を発揮する職場や企業を創るかがますます重要になって来ている。

それも企業環境の激変や構造的変化にダイナミックに対応出来る人財・人材集団を活かし未来を創っていかなければならない。

一人一人のベクトルを捉えベクトル合わせに取り組み協働力のレベルアップを必要としている。

◆１０月の合同霧研

考働について議論した。

一人一人の能力を活かし協働力を発揮するために考えておかなければならないこととして、次の５つを再確認し議論した。

１）日本人は外国人と違って「就社」社員である。「就職」社員を目指しながらも、所詮は「就社」社員から脱皮出来ていない。

２）昇給制度が日本の給料制度の基本であり職能給の給料は難しい。

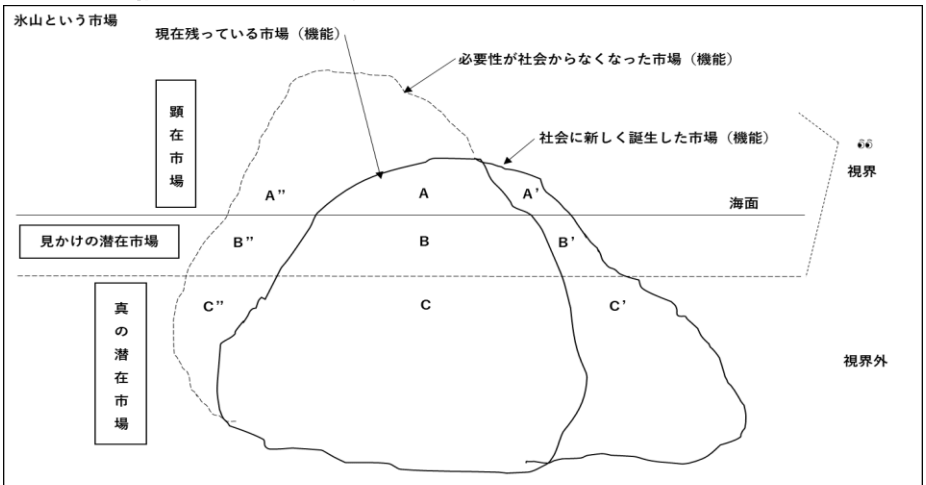
３）「いま」だけの仕事に専念するだけでは、どの階層の社員でも役割が果たせない。７：２：１の原則で考働出来ていない。

４）「第一の要望」中心で考働して、いま役割を果たすのに肝心な「第三の要望」が全く考働に組み込まれていない。

５）「オープンプロブレム（開の問題）」を解く考働をしなければならないのに、相変わらず条件を設けて「閉の問題（クローズドプロブレム）」を解いている。

如何にこれらから脱皮出来るかの経営・管理の技術を持たなければならないかを学んだ。「管理の技術」のジャンルで、これらを前提に、あるいは脱皮出来ることを目指しながら、プラス思考の実践力のアップの議論に取り組む。

◆戦略再構築のための市場再検討



注目点

1．（''）のＡ・Ｂ・Ｃは社会から消え去った市場（機能）である。
　1）Ｂ''、Ｃ''は世の中に陽の目をみることもなく幻の如く消え去った。
　2）Ａ''はすでに過去の思い出となった市場（機能）である。産業にあり、業界にあり、企業にあり、商品にあり、技術にある。

2．（'）のＡ・Ｂ・Ｃは新しく誕生した市場（機能）である。
　1）Ａ'は市場（機能）が誕生すると同時に商品が世に現れ、ビジネス的には未完成でトラブりながら成長していく。
　2）Ｂ'は市場（機能）としては世の中に誕生しているがまだ商品としては誕生しておらず産みの苦しみの中にある。

3．ダッシュのつかない市場（機能）Ａ・Ｂ・Ｃは過去から存在している市場（機能）である。
　1）Ａ市場（機能）は成熟期・飽和期の商品が多く、Ｂ市場（機能）には成長期・成熟期の商品が多い。成熟期にあるＢ市場（機能）に新しく参入すると一般的には成功することはないが魅力的に見える。

◆オオクボエンタープライズの工場で開催された現代サーカスを拝見した

子供の時見た昔のサーカスを想定して見学に行った。また、以前に大久保社長と話ししていた「石堀場でサーカスやりたいね」と言っていたのがどのように「工場」という場面で展開されるのかに関心を持って。

サーカスを観て、大久保社長がいままで色々話したり、取り組んで来たことが何だったのか、彼の気持ちや想いを垣間見た気がした。

それは単なるサーカスではなく、芸術だった。

◆感謝

読後のご意見や激励を色々頂きました。やはりこれからもこれからの人財育成を、また日本の中小企業のさらなる強さづくりのお手伝いをして行きます。ありがとうございました。

詳しい記事やその他の情報は、BSOのホームページ http://www.bso.co.jp へ

情報てんこもりは、弊社の協働活動（受託事業・企画事業・出版事業）のタイムリーな情報をいち早く多くの方々に知っていただく為に発信しております。（お問い合わせはｓｈｉｅｎｋｉｋａｋｕ@ｂｓｏ．ｃｏ．ｊｐまで）